

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	1179	出産育児一時金交付事業	会計	02	国民健康保険事業特別会計(事業勘定)
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	02	保険給付費
			項	04	出産育児諸費
			目	01	出産育児一時金
担当部課名	健康福祉部健康保険課			細目	101
作成者氏名	内田 秀弘	連絡先	22-9659	細々目	01

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	出産一時金交付対象の国民健康保険加入者	出産時における経費負担の軽減になる
本年度事業内容	国民健康保険加入者で出産時に30万円を支払った。(平成18年10月より35万円)の一時金を交付することで軽減措置となる)	
根拠法令・要綱等	国民健康保険法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	46,500	48,000	48,000
	委託料			
	負担金・補助	46,500	48,000	48,000
	その他			
合計(A+B)		47,940	49,440	49,440
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		47,940	49,440	49,440
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
出産一時金交付者	人	155	157	157			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
本年度出産一時金交付者/前年度出産一時金交付者	本年度出産一時金交付者を分子とし、前年度出産一時金交付者を分母として伸び率を指標とした	%	116.54 目標 ()	117.71	117.71
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

健康保険法の改正により、平成18年10月より35万円となる

評価	有効性	4	出産時における費用負担の軽減となる。	総合評価
	達成度	4		
	効率性	4		
				A